インターンシップ/日報・報告書・アンケート

《はじめに》

この日報・報告書・アンケートは、すべての「インターンシップ」参加者に記入をしてもらうものです。

インターンシップに参加する前に一度最後まで目を通して内容を確認してください。

学部：　【ここをクリックして学部を選択してください】

学科：　【ここをクリックして学科を選択してください】

学年：　【ここをクリックして学年を選択してください】

学籍番号：　【ここをクリックして学籍番号を入力してください】

氏名：　【ここをクリックして氏名を入力してください】

《記入・提出方法》

１．P.1に学部、学科、学年、学籍番号、氏名を記入してください。

２．P.2以降は以下のように記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 書き方 | 参考 |
| 日報 | ①実施1日が終了する都度記入  ②「日付：時間」は実施日毎の就労時間を記入  ③「業務内容」「振り返り・目標」は4行以上、5行を目安に詳しく記入 | 就職センターで記入者氏名を消去のうえ、受け入れていただいた事業所にお礼状と一緒にお送りします。また、今後の参考のために学内にも公開します。 |
| 報告書 | ④全日程終了後に記入する。  すべての項目につき4行以上、5行を目安に詳しく記入する。 |
| アンケート | ⑤全日程終了後に記入する。 | 事業所はもちろん、全体集計以外は外部に公表されません。率直に記入してください。 |

３．このデータの提出は、ファイル名、メールの件名どちらも「氏名　インターンシップ報告書」としてメール添付にて、就職センターインターンシップ担当（mail:syushoku@morioka-u.ac.jp）まで送ってください。

４．これら日報、報告書、アンケートの最終締切は、**令和元年9月30日（月）**とします。

**インターンシップ日報　（記入者名は消去して事業所や学内に公開します）**

インターンシップ先：　【ここをクリックしてインターンシップ先事業所名を入力してください】

学部：　【ここをクリックして学部を選択してください】

学科：　【ここをクリックして学科を選択してください】

学年：　【ここをクリックして学年を選択してください】

実施期間：　●月●日（●）　～　▲月▲日（▲）　　実働■日間

|  |
| --- |
|  |

参加目的

実施内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付・時間 | AMの業務 | PMの業務 | 本日の振り返りと翌日の目標 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ／  ：  ～  ： |  |  |  |
| ／  ：  ～  ： |  |  |  |
| ／  ：  ～  ： |  |  |  |
| ／  ：  ～  ： |  |  |  |
| ／  ：  ～  ： |  |  |  |

※5日以上の場合は行を追加してください

**インターンシップ報告書　（記入者名は消去して事業所や学内に公開します）**

１．身に付いたこと、あるいはプラスになったことは何ですか

|  |
| --- |
|  |

２．困難だったこと、ハードルが高かったことは何ですか

|  |
| --- |
|  |

３．職場の方々を観察して気づいたこと、参考になったことは何ですか

|  |
| --- |
|  |

４．参加前と参加後で働くことに対する意識はどう変化しましたか

|  |
| --- |
|  |

５．この体験を活かして、これからの学生生活でどのように行動していきますか

|  |
| --- |
|  |

６．今回参加したインターンシップについて、後輩にお勧めするポイントは何ですか

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

7．自由記入欄

**インターンシップアンケート**

インターンシップ先：　【ここをクリックしてインターンシップ先事業所名を入力してください】

**【1】自己評価**

**以下の基準で「 １～４ 」から選びインターンシップにおける自己評価をしてください。判断の「根拠」も記入します。**

【評価基準】　４：大変よく行動できていた　３：行動できていた

２：不足部分の改善を要する　　１：大幅な改善を要する

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1.規律性 | 身だしなみ、就業時間、就業規則、担当者の指示等を守っていた | | 評価 |  |
| 根拠： | | | | |
| 2.主体性 | 受け身の態度ではなく、率先して自発的に取り組んでいた | | 評価 |  |
| 根拠： | | | | |
| 3.傾聴力 | 説明・指示等を受ける態度は適切であり、内容も理解できていた | | 評価 |  |
| 根拠： | | | | |
| 4.発信力 | 報告・連絡・相談・質問等の発信を、適宜わかりやすく行っていた | | 評価 |  |
| 根拠： | | | | |
| 5.情況把握力 | 周囲との関係性を理解し、情況に応じた対応・行動ができていた | | 評価 |  |
| 根拠： | | | | |
| 6.課題発見力 | 自ら問題意識を持ち、解決すべき課題を見つけようとしていた | | 評価 |  |
| 根拠： | | | | |
| 7.実行力 | 担当した業務や役割に期待される行動を最後まで行っていた | | 評価 |  |
| 根拠： | | | | |
| 8.総合評価 | 全体を通した総合的な自己評価 | | 評価 |  |
| 9.インターンシップ前と比較し、終了後に自分の変化が感じられる点を教えてください | |  | | |

**【２】充実度**

①　今回の体験内容についての充実度を５点満点で教えてください　　【クリックして選択してください】

|  |
| --- |
| 理由： |

② より充実したものにするために受け入れいただいた事業所へ要望した（かった）ことを記入して下さい

|  |
| --- |
|  |

③ インターンシップ中に、違和感や不安、不快感等をいだいたことがあれば記入して下さい

|  |
| --- |
|  |

**【３】インターンシップで得られたこと**

**①から⑬の項目について得られた程度を５～1の基準（数字）で選択し、その具体的な内容も教えてください。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 程度 | ５ | ４ | ３ | ２ | １ |
| 基準 | 得られた | ５と３の中間 | どちらともいえない | ３と１の中間 | 得られなかった |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 程度 | 具体的な内容 |
| ① | 自ら行動したことによる自信 |  |  |
| ② | 自分の将来を考えるための時間 |  |  |
| ③ | 電話(メール)のマナーと実践の機会 |  |  |
| ④ | 自分が体験した業界・企業の知識 |  |  |
| ⑤ | 自分が体験した職種の知識 |  |  |
| ⑥ | 具体的な進路(職業)の目標 |  |  |
| ⑦ | 目標となるようなロールモデル(人) |  |  |
| ⑧ | 職業を選ぶ基準となる自分の価値観 |  |  |
| ⑨ | 将来自分が働くことへの意欲や動機 |  |  |
| ⑩ | 将来への不安を軽減するような気づき |  |  |
| ⑪ | 訪問や職場でのマナーと実践の機会 |  |  |
| ⑫ | 対面でコミュニケーションをする自信 |  |  |
| ⑬ | これからの行動を変える気づき |  |  |
| ⑭ | その他に得られたもの（下欄に自由に記入してください） | | |
|  | | |

**【４】インターンシップにおける各プロセスの役立ち度**

**①から⑥までの各プロセスの役立ち度を５～１の基準（数字）で入力し、その理由も教えてください。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 程度 | ５ | ４ | ３ | ２ | １ |
| 基準 | 役に立つ | ５と３の中間 | どちらともいえない | ３と１の中間 | 役に立たない  （参加していない） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 程度 | 理由 |
|  | 学内ガイダンス（5/22、6/4） |  |  |
|  | インターンシップin東北での検索・申込み |  |  |
|  | インターンシップ参加者説明会（6/24他） |  |  |
|  | 日報・レポートの作成 |  |  |

**【５】インターンシップ情報サイト「インターンシップin東北」について、意見、要望、感想を書いてください。**

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。このデータの提出は、ファイル名、メールの件名どちらも「氏名　インターンシップ報告書」としてメール添付にて就職センターインターンシップ担当（mail:syushoku@morioka-u.ac.jp）まで送ってください。